

第 2 期

2024年 4月 1日から

2025年 3月31日まで

計 算 書 類

株式会社Exa Enterprise AI

貸借対照表

(2025年 3月31日現在)

(単位 : 百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	925	流動負債	551
現金及び預金	599	未払金	340
売掛金	281	未払法人税等	92
未収入金	41	未払消費税	68
前払費用	3	前受金	49
その他	0	その他	0
		負債合計	551
固定資産	187	純資産の部	
無形固定資産	185	株主資本	561
ソフトウェア	185	資本金	100
投資その他の資産	2	資本剰余金	232
繰延税金資産	2	資本準備金	200
その他	0	その他資本剰余金	32
		利益剰余金	229
		その他利益剰余金	229
		繰越利益剰余金	229
		純資産合計	561
資産合計	1,113	負債及び純資産合計	1,113

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)固定資産の減価償却の方法

無形固定資産
ソフトウェア 定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は3年であります。

(2)その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 損益計算書に関する注記

(1)減損損失

(i).減損損失を認識した資産又は資産グループの概要

区分	種類	場所
遊休資産	ソフトウェア	東京都港区

(ii).減損損失を認識するに至った経緯

当社の遊休資産についてはサービス停止を予定しており、収益性の低下により投資金額の回収が見込めないことから、減損損失を認識するものであります。

(iii).減損損失の金額

ソフトウェア資産 1百万円

(iv).資産のグルーピングの方法

主として事業部単位でグルーピングを行っております。

(v).回収可能価額の算定方法

回収可能価額をゼロとし、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)当事業年度末における発行済株式の株式数

普通株式 100株

(2)当事業年度末における自己株式の株式数

該当事項はありません。

(3)剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

4. その他の注記

該当事項はありません。